

# 再チャレンジ 築こう、あなたと未来のふるさと。

## 山本みのる市政報告 第2号

■発行所/山本みのる後援会  
たつの市龍野町片山200-2  
電話・FAX.0791-62-3556

市民の皆様のご要望・ご意見を市政に反映させるため、全世帯約27,000戸を4月より1年かけ訪問させていただきます。

# さらに課題解決へ全力投球

ごあいさつ

～市議会議員就任3年目を迎えるにあたり～

たつの市議会議員 **山本みのる**

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
また、平素より私どもの議員活動に深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。  
早いもので、たつの市議会に議席をいただいて2年が経過しました。  
この1年間の活動のあらましをまとめ、私が感じたことなどを率直に述べた「山本みのる市政報告」をお届けいたします。  
更なるご理解を賜りますとともに、ご感想・ご意見をお寄せいただければ幸いです。



市議会では通常3月・6月・9月・12月に定例会が開催され、私はすべてに一般質問を行いました。

### ◆平成27年6月の定例会

国際姉妹都市提携について質問しました。  
3月の予算時において、相手先が未定でしたが、急きょアメリカ合衆国ワシントン州のコビントン市に決定しました。  
姉妹都市として提携する都市の選定においては、市民の誰もが納得できる都市を慎重に吟味する必要があるにもかかわらず、縁もゆかりもない都市と未永く交流を図ることは可能なのでしょうか？また、観光目的の色合いが強いと感ずます。

【市当局より】

国際交流そのものは、すぐには効果が出ないものであり、少しでも見出せるよう努力します。との答弁でした。

### ◆平成27年9月の定例会

中央学校給食センター建設工事について質問しました。  
設計金額約19.7億円に対して入札額は13億円台が4社、15億円台が4社、16億円台が1社でした。その内13億円台が失格となり、15億円台の業者が落札しました。13億円と15億円とでは差が2億円もあることから、設計金額が高すぎるのではないかと感ずます。

【市当局より】

設計金額はコンサルタントが入れ、市の担当者がチェックしたので間違いはない。との答弁でした。

この答弁に対し、設計金額は市職員が入れるものであるのになぜコンサルタントが入れるのかと疑問が残りました。

### ◆平成27年12月の定例会

下水道使用料金について質問しました。  
下水道の維持管理費等は下水道使用料収入でまかなわれなければならないのですが、H27年度は一般会計より約28億円も繰入をしているのはなぜでしょうか？

【市当局より】

H32年の公営企業化までに検討する。との答弁でした。

### ◆平成28年3月の定例会

今年度の予算を審議するこの定例会では、重要課題に対する市長の考えについて質問しました。

また、「子育てきらきらクーポン事業」について、第2子以降年1回、5,000円～10,000円のクーポン券を交付する程度では、少子化対策等としては効果がなく、ただ単にばらまき予算ではないかと感じたため、修正動議を提出しました。

裏面に、定例会で質問した問題やその他、たつの市の課題の詳細を掲載しております。

定例会以外に、市政の全体を把握するため、所属していない常任・特別委員会に必ず出席し、傍聴しています。

### ■ご存じですか？ —なぜ「たつのふるさとフェスタ」また開催日変更？

—昨年、合併前から17年の長きにわたって定着していた「たつの市民まつり」が「たつのふるさとフェスタ」と変わり、開催日も11月3日から10月12日に変更し実施されました。それがまた、今年度は、たつのふるさとフェスタ運営委員会が開催日を11月3日に決定したと聞きました。

だれが何の目的で日程を変更するのか知りませんが、市民に不信感をいだかせるようなことはさけていただきたいものです。

# 異議あり

## 財政圧迫

### 大型予算…無駄遣い…

## 大型予算

平成25年度(西田市政)の予算総額は約574億円でしたが、平成28年度は約665億円で、約91億円の増額となっています。

その増額分の内一般会計歳入予算は38億円であり、主なものは、市税約3.2億円、地方交付税約3.5億円、利子割交付金等約7.6億円、県・国庫支出金約13.5億円、市債(借入金)約8.8億円であります。大型予算は、市税等の増加もあるのですが、**市債も大きくふくらみ地方債がふえる予算です。**

たつの市が健全財政を堅持している根拠として「地方債現在高の減少」「基金の保有額」「実質公債費比率」を一つの目安として使われていますが、これらだけでは健全財政を堅持していく指標として計ることはできません。

(H28年度予算額)

- ◎「地方債現在高」市の借入金残高  
全体…798億1,412万3,000円 1人当たり…約100万円  
※県内41市町中では中間ぐらいである。
- ◎「基金の保有額」市の貯金残高  
全体…186億6,334万円 1人当たり…24万円  
※県内41市町中では上位である。
- ◎「実質公債費率」収入に対する借金返済の割合  
たつの市…14%(H26)  
県平均…9.3%(H26) 全国平均…8.6%(H25)  
※県内41市町中では34番目で、**下位(悪い)である。**

昨年10月に策定された「たつの市人口ビジョン」では、2060年(平成72年)には、たつの市の将来人口が6万人となると試算されており、人口減少に伴い必然的に地方税額が減少します。また、普通交付税においても平成28年度から段階的に減額、平成32年度には「一本算定」となり、加えて平成27年度国調人口も減少しており、必然的に普通交付税額も減少します。

(H28年度予算額)

- ◎地方税(地方公共団体が賦課・徴収する税金)  
市税…105億4,302万円  
(H32年度はH26年度比で約4億4,000万円減)
- ◎地方交付税(財政力に応じて国から交付されるお金)  
普通交付税…81億5,000万円  
(H32年度はH26年度比で約5億3,400万円減)  
特別交付税…15億円  
H32年度は、H26年度比で**歳入全体では約20億円減少となる**

今後、歳入総額の約6割を占める地方税と地方交付税が減額となるにもかかわらず、合併特例債を発行し、実施する大型事業は問題があると思います。

- ◎合併特例債  
(借金だが借入額の7割が国からの交付税で措置される)  
H17~H27年度…110億円  
H28~H32年度…140億円

### 合併特例債を充てる主な事業(H28年度~H32年度)

- ◎認定こども園整備…21億円
- ◎給食センター建設…30億円
- ◎本庁の増築…15億円
- ◎JR竜野駅橋上化と周辺整備…14億円(全体51億円)
- ◎小中学校大規模改修…23億円
- ◎御津庁舎新築…20億円(予想)  
[保健センター・文化センター・公民館一体]

市政に対する皆様のご意見・ご要望・苦情について、お聞かせください。

## 財政圧迫

### ●市民病院増々の経営悪化

平成26年度の決算によると、一般会計よりの繰入金7億1,800万円と純損失1億5,400万円の赤字となっています。また、一時借入金2億7,000万円が残っています。患者については、入院患者数23,248人、外来患者数62,230人で前年度より患者数は1割減となっています。

平成27年決算については、平成26年度よりさらに経営が悪化しているとの市当局よりの答弁もありました。その最大の要因は医師不足であり、医師の確保は非常に難しい現状です。

また、病院の経営・企画をする職員はすべて素人の公務員であることも要因となっています。これ以上の税金投入は市財政を圧迫するので、経営改革ができるその道のプロに委託するか、民間への売却を検討すべきではないでしょうか。

#### ◎病床利用率

H25…60% H26…53.1%(一般的水準は75~80%)

※病床数は120床。**半分の利用である。**

#### ◎医業収益に対する人件費率

H25…83.8% H26…94%(一般的水準50%)

**収益のほとんどが人件費になっている。**

### ●下水道事業特別会計への繰入金

現在の下水道使用料単価は1㎡当り126円で、兵庫県内市町の中では8番目に安くなっています。なお、県内市町の平均単価は151円です。本来使用料収入で維持管理費と公債費元利償還金(建設費等に伴う借金)の半分程度をまかなう必要があり、公債費元利償還分(約10億円)が不足しています。また、その他不足分を合わせH28年度は約29億円を一般会計より繰入を行う予定です。市民にとって下水道使用料は安いにこしたことはないですが、今後、いっきに使用料が上がるとすれば問題もあり、至急の検討が必要と思われます。

## 無駄遣い

### ●新規「きらきらクーポン事業」は税金のばらまき

この事業は、中学校修了前の児童を養育する市内在住の保護者に対してクーポン券を交付することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るための事業であると説明がありました。

全体予算額	内クーポン券(交付金)	内事務費
5,722万7,000円	4,320万円 (75.5%)	1,402万7,000円 (24.5%)

事業効果として、少子化対策・定住人口増加及び人口流出の抑制が揚げられています。

子育て世帯を1円でも多く支援しようとすることは理解できますが、事務費が全体の24.5%を占めていることや、クーポン券による効果は期待できないと思われることから、この事業はばらまきといわれても仕方ないのではないのでしょうか。

以上のことから私は、この事業の中止と新たな事業を計画した修正動議を提出しました。

同様の悩みを有する近隣市町でも独自対策に知恵を絞っています。たつの市も今一度、知恵を絞ってみてはどうでしょうか。

今後とも、たつの市が抱える課題の解消へ全力投球するとともに、時代の変革、流動を的確にとらえ、多様な政策提言を行うなど、皆様のご期待に応えられる議員として一層の精進をいたします。

なにとぞ、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。